

月22日、小倉滋、三木進両氏に宍粟郡坂の谷林道に採集に連れていってもらった時、ヒラタケのまわりをオオキバハネカクシ *Oxyporus japonicus* が多数飛び交っているのに出会ったことである。その時は7 exs. を採集した（以上の採集標本は、県立人と自然の博物館に保管されている）。

キノコをめぐる甲虫のいくらかについて、記録をまとめてみた。参考文献は前報（きべりはむし Vol. 21, No. 1, 1993）を見て頂きたい。キノコの同定に参考とした文献のみ、次に記しておく。

今関六也・本郷次雄（1973）カラー自然ガイド（8）きのこ，保育社，大阪。

松田一郎・成田伝蔵（1986）きのこの見分け方，学研，東京。

菅原光二（1991）きのこ，小学館，東京。

今関六也他（1993）日本のきのこ，山と溪谷社，東京。

【訂正とお詫び】

IRATSUME17号に、次のような誤りがありました。謹んでお詫びするとともに、以下のように訂正させていただきます。

- ・ P. 77の下から14行目 協力得（誤）→ 協力を得（正）
- ・ P. 78の上から3行目 芳賀町（誤）→ 波賀町（正）
- ・ P. 78の上から10行目 こちと（誤）→ こちに（正）
- ・ P. 79の下から9行目 合山町谷山（誤）→ 合山町木谷山（正）
- ・ P. 79の写真説明 左）中畑町産 右）合山町産（誤）→ 左）♂ 右）♀（正）